

平成22年10月消費生活相談速報



電化製品の使用方法を守り、快適な冬を過ごしましょう！

- 10月には、**但馬全体で 149件の相談・問合せ**が寄せられました。
クーラーやテレビなどの電源用にテーブルタップを使用していたところ、差込口が焼け焦げた。テーブルタップが不良品ではないか・・・といった相談がありました。
〔詳細は「[10月の処方箋](#)」をご覧ください。〕
- 10月の救済額 **24件 8,304,591円**
(相談員が業者との間に入って交渉したり被害を未然に防いだりした金額)
内訳
○被害防止 16件 6,608,200円
○交渉 8件 1,696,391円
- 10月の多重債務相談は **37件**ありました。
弁護士等の専門家へ依頼したもの、自己の法的手続きを支援したものは以下のとおりです。
○弁護士・司法書士に依頼したもの 7件

基礎データ（平成22年10月）

区分	相談件数(斡旋)			救済額			多重債務	
		苦情	問合せ		被害防止	交渉	件数	相談に占める割合
22年10月	149	118	31	8,304,591	6,608,200	1,696,391	37	24.8%
22.4~22.10 ①	1,323(198)	1,051	272	116,707,630	32,223,072	84,484,558	314	23.7%
21.4~21.10 ②	1,175	977	198					
①/②×100	112.6%	107.6%	137.4%	-	-	-	-	-

※斡旋には処理中のものも含む。

但馬生活科学センターでは、小学生の子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象に、『消費生活移動教室』を開催しています。公民館、団体、グループの活動場所、学校などに、センターの職員を派遣し、消費生活トラブルについて、寸劇などを交えながらわかりやすく説明します。

講師謝金は不要です。お気軽にお申し付け下さい。